● 北九州市　中小企業支援情報 ●　Vol.289（毎月1日発行）

ネットワーク北九州

2012.1

NETWORK KITAKYUSHU

「緑の成長戦略」の実現に向けて

～市政５０周年に向けて飛躍の年へ～

北九州市長　北橋 健治

新年あけましておめでとうございます。

昨年の東日本大震災発生から今年は復興が本格化する中、本市も釜石市など被災地に対する支援を続けながら、いのちをつなぐネットワーク事業、地域防災計画の見直し、建築物の耐震化、河川・下水道整備などの震災・水害対策、防犯・暴力追放の取組を強化し、「安全・安心」なまちづくりを進めます。

震災の発生や原発事故による電力供給問題、超円高状態の継続などから、地域の経済雇用対策は特に喫緊の課題です。本市は、公害克服の取組や環境面での先駆的な取組が国内外から高い評価を受けており、昨年OECDからアジアでは初の「グリーン成長モデル都市」として選定されましたが、「環境」と「アジア」における本市の強みや先進的な取組を活かして地域経済の活性化を図る「緑の成長戦略」に基づく施策に全力をあげて取り組んでまいります。

環境や超高齢化などに対応し様々な価値を創造する「環境未来都市」の推進、具体的には、地域の次世代送電網を構築して新エネルギーを地域で安定的に運用する「北九州スマートコミュニティ創造事業」や、既にカンボジアやベトナムなどで実績をあげている「海外水ビジネス」、アジア低炭素化センターによる地域企業のアジアへの環境ビジネス進出への支援、地域における高齢者の見守りや健康づくり、などを進めます。

地域経済の活性化を図るには、まちのにぎわい創出も重要な課題です。小倉地区や今夏のオープンを目指して「文化・交流拠点地区」の整備を進めている黒崎地区などの中心市街地活性化や昨年の九州新幹線全線開通をチャンスととらえ、産業界と連携した産業観光や環境修学旅行の受け入れなど本市の独自性を活かした観光の取組や、今年予定されている日本青年会議所（JC）の全国会員大会、日本商工会議所女性会連合会の全国大会、B－1グランプリin北九州などの大型コンベンションの開催、「北九州市漫画ミュージアム（仮称）」のオープンなどを契機に北九州市の新たな魅力を発信することで観光客を誘致し、にぎわいの創出につなげていきます。

また、新たな観光資源となることが期待される市内の近代化産業遺産については世界遺産登録に向けた取組を進めてまいります。

さらに、新球技場についてはレベルの高いスポーツの試合や大規模コンサートの開催により市民に夢と希望を与え、豊かで活力ある本市の創出に寄与するものと考えており、市民の理解を得ながら検討を進めてまいります。

こうした取組により企業の投資や観光ビジターを呼び込むことで地域経済の活性化を図るとともに、高齢者など地域における支え合いのネットワークの充実・強化、子育て・教育環境の整備、福祉・医療の拡充などの市民サービスの充実や地域コミュニティの強化を進め、本市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州」プランを着実に実行し、「人にやさしく元気なまちづくり」を市民、各界との協働・連携により進めることで、市制50周年という大きな節目を迎える平成25年につなげていきます。

発行／（財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL:093-873-1430　FAX:093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2番1号（JR九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル1階）

第2回北九州オンリーワン認定企業

独創的な技術や製品を提供する「北九州オンリーワン企業」をシリーズで紹介しています。今回（4 回目）は、「顧客の企業価値を高める」という経営理念の浸透を力に、世界をリードする高性能・長寿命の振動モーターをつくりだす「村上精機工作所」です。以下は、（株）イノベーションマネジメントコンサルティング鈴木剛一郎氏の取材・執筆によるものです。

株式会社村上精機工作所

振動モーターの代名詞になっているユーラスバイブレータ

村上精機工作所の基盤商品は、ミルやフィーダー、研磨機や輸送装置などの粉体機器に組み込まれるユーラスバイブレータという振動発生装置である。

「揺らす」という日本語が語源になっている同社が商標登録している「ユーラス」は、振動モーターの代名詞にもなっているほどである。創業以来 80 万台を超える納入実績を有しており、国内シェアはおよそ 60%、世界シェアも 10%に達している。特に近年は、鉱山の開発が盛んであるオーストラリアやアメリカ、また南アフリカなどからの引き合いが活発であり、ユーラスバイブレータの売り上げは、すでに 50%以上が海外となっている。

ユーラスバイブレータ

他社の追随を許さない抜きんでた耐久性能

振動モーターは、モーターの回転軸にアンバランスウェイトを取り付け、回転させることにより振動を発生させるものである。

同社は、重りの取り付け角度や位相の調整、インバータによる可変速運転、複数の振動発生装置の組み合わせなど、50年にわたるノウハウの蓄積により様々な振動モードを生み出している。

またユーラスバイブレータが高く評価されているのは、軸受寿命10,000時間以上に代表される耐久性能である。この高い信頼性は、様々な顧客の粉体処理の課題に対して真摯に対応してきた結果である。現場の色々なトラブルに真剣に向き合い、それを解決する中で培ってきた技術が、軸受やグリース、ボディの構造や巻き線等に技術ノウハウとして詰まっている。

この他社の追随を許さない高い耐久性の評価の表れの一つが、南アフリカでダイヤモンドの採掘船に搭載されている振動篩（ふるい）機に組み込まれたユーラスバイブレータである。こうした船は、いったん出港すると2年ぐらいは寄港しない。そこで高い信頼性を有するユーラスバイブレータがお客様に選ばれているわけである。

粉体エンジニアリングセンター

お客様の粉体を実機で実験できるエンジニアリングセンターを開設

村上精機工作所が振動技術を核に 1990 年代に本格参入したのが、振動ミルやフィーダー、バレル研磨機や空気輸送装置といった粉体関連機器の分野である。

これら機器の販売に当たっては、「お客様の要望を実機で確認することが重要」との考えから、粉砕・分級・研磨・空気輸送などのテスト機を完備した“粉体エンジニアリングセンター”を 1987 年に開設した。ここにお客様が処理したい粉体を実際に持ち込んでもらい、お客様の処理条件に合わせテストを行う。

お客様にとっては、機器の性能や使い勝手を確認できるとともに、性状に合った最適な処理条件などを確認できる貴重な場となっている。

人を育て、人を大切にする経営

世界をリードする製品を造り続ける村上精機工作所の経営基盤は、毎朝全社員が唱和している経営理念にある。

「顧客の企業価値を高める」と「人材の育成」を両輪とした経営の考え方は社内に浸透し、その成果の一端は整理・整とんが進んだ工場にもうかがうことができる。

また、「社外でも十分通用する人材を育てたい」「頑張ろうとする人を会社ぐるみで応援する」という橋本社長の言葉にみられるように、同社は「人を育て、人と共に大きく成長・発展していくこと」を基本方針に掲げ、人を大切にする経営を実践している。

（株）村上精機工作所　橋本尚二社長

株式会社村上精機工作所　代表取締役　橋本尚二（はしもと　しょうじ）
住所：北九州市八幡西区洞北町 1-1
電話：093-601-1037　URL: http://www.murakami-seiki.co.jp/
【事業内容】ユーラスバイブレータ（電動回転式高性能振動発生装置）、
各種振動・粉体機器、産業用電磁ブレーキの開発、設計、製造

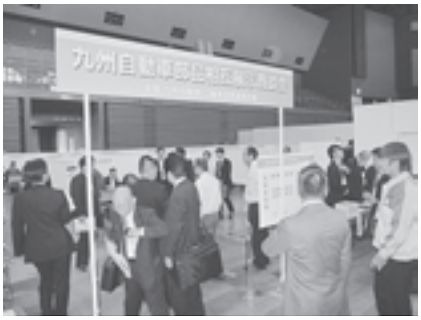
【問合せ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：大西、吉武　TEL：093-873-1433

モノづくりフェア2011（マリンメッセ福岡）に出展しました！

～　市内ものづくり企業９社が、自動車産業の関係者に技術力をアピール　～

（財）北九州産業学術推進機構中小企業支援センターと北九州市は、地元企業の自動車産業参入と事業拡大を促進するため、平成 23 年 10 月 26 日（水）から 28 日（金）までの 3 日間、マリンメッセ福岡（福岡市博多区）で開催された『ものづくりフェア 2011』に「北九州市ブース」を設け、市内企業9社とともに出展しました。

▼共同出展した市内企業9社（50 音順）
石川金属工業㈱、オリオ精機㈱、中央工業㈱、鶴惣工業㈱、戸畑鉄工㈱、ナミテイ㈱、㈱豊光社、三島光産㈱、吉川精密㈱



＜自動車産業の関係者が多数来場＞

『ものづくりフェア2011』は、九州最大級のモノづくり展示会で、同時開催の「九州自動車部品相互展示商談会」では、大手部品メーカーが多数参加し、自動車産業に新規参入・事業拡大の意欲ある地元企業との商談が行なわれました。

今回、「北九州市ブース」で市内企業の優れた製品や技術力を共同でＰＲすることで、多数の自動車メーカー及び大手部品メーカー担当者の注目を集めていました。

＜北九州市ブース＞

※今回共同出展した９社は、いずれも自動車産業への参入を目指す企業グループ「パーツネット北九州」の会員です。

会員企業の詳細は、下記のホームページをご覧下さい。

http://www.kitakyushucci.or.jp/parts-net-k/top.html

【問合せ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：沖田、中嶋　TEL：093-873-1433

平成23年度「北九州市中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業」 2テーマを採択！

アジア低炭素化センターでは、今年度、「中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業」を創設しました。

これは、アジア地域等に低炭素化技術の輸出を目指す市内中小企業を対象として、既存の技術や製品を海外ニーズにマッチングさせるための現地での実証試験に要する費用の一部を助成し、価格競争力・資金力・ブランド競争力を補うとともに、海外での販路拡大を支援するものです。

このたび、同事業初となる採択テーマに次の2件を決定しました。

テーマ名	企業名	事業概要
タイ王国におけるCCFL を使った省エネ照明「ソラナ」の実証試験	株式会社豊光社 （小倉北区上到津2－7－30）	 タイ王国において現地仕様に合わせた省エネ照明「ソラナ」を設置して評価し、タイ国に多数進出している日系タイ企業に対して販路拡大を進める。 ※CCFLは、「冷陰極管」といい、従来ノートパソコンなど液晶のバックライトとして使用されてきた。蛍光灯に比べ長寿命、省電力などの特徴を持つ。
大韓民国における建設資材市場参入のための光触媒抗菌タイルの実証試験	株式会社フジコー （戸畑区中原西2－18－12）	 大韓民国の製鉄会社本社のトイレに光触媒抗菌タイルを施工し、その抗菌効果を実証することで、大韓民国の建設会社などへの販路拡大を進める。 ※1,000m/秒の低温高速溶射技術により光触媒の高密着性を実現。蛍光灯などの室内光で、ウイルス・菌・カビを撃退することができる。

【問合せ先】北九州市環境局国際戦略課（ アジア低炭素化センター）　担当：増田、本島　TEL：093-662-4020

創 業 塾

～夢・実現・創業！～

創業塾では、創業に必要なポイントを5日間に分けて丁寧に解説し、みなさまの夢の実現に向けて支援します。マーケティングや帳簿のつけかたなどの知識を専門家から一度に聞ける絶好の機会です。創業資金の申込時に必要な創業計画書を講義内で作成します。受講された方には、塾終了後も創業に向けてフォローアップを行います。

●カリキュラム●
- ・会計・税務・労務など、創業に必要な手続きと業務
- ・事業計画書の作成、資金繰り、マーケティングや営業の方法、フェイスブックなどITの活用
- ・起業体験談　など

日時：2 月 17(金)・20(月)・22(水)・24(金)・27 日(月)
10:00～16:00
場所：北九州商工会議所9階ホール
(小倉北区紺屋町 13-1)
対象：創業予定者および創業間もない方
定員：40 名　参加費：5,000 円
※詳細は下記アドレスをご覧ください
http://www.kitakyushucci.or.jp/3.seminar.files/sougyoujuku.pdf

【問合せ先】北九州商工会議所中小企業振興課
担当：上坂元、川上　TEL：093-541-0188

創業者のためのＰＲ術

～お金をかけずに顧客を増やす情報発信のノウハウを学ぶ～

創業間もない経営者の方々を対象に、低予算で実行できる効果的な広報手法「プレスリリース」の作成演習を通じて、より実践的なノウハウを身につけていただきます。

また、ブログ・ソーシャルメディア等の特性と活用方法を学びます。

●カリキュラム●

プレスリリースの作成
- ①テーマを絞る
- ②切り口を考える
- ③配信方法を決める
- ④プレスリリースのひな形
- ⑤プレスリリースを配布
- ⑥掲載・放映後の反応

ＷＥＢサービスの活用方法
- ①ブログの活用
- ②フェイスブックの活用

講師：ラクパ代表
園田　正一郎　氏

日時：2 月 21 日(火)18 時～21 時
場所：北九州テクノセンタービル　2階　研修室
対象：創業間もない中小企業の経営者など
定員：40 名　参加費：無料
※詳細は下記アドレスをご覧ください
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10700037.html

【問合せ先】北九州市産業経済局中小企業振興課
担当：森、城戸　TEL：093-873-1433

「平成２４年経済センサス-活動調査」にご協力を！

総務省・経済産業省は、「平成24年経済センサス-活動調査」を平成24年２月１日現在で実施します。

この調査は、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状況を、全国的及び地域別に明らかにすることを目的とする、国の重要な統計調査です。

支社等がない事業所には、調査員が直接伺い、調査票をお配りします。支社等を有する企業には、国・県・市が民間事業者を通じて、本社等に調査票を郵送します。

調査へのご協力をよろしくお願いします。

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

■ この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
■ 提出された内容は統計作成の目的以外（税の資料など）には、絶対に使用しません。

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村
http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm
経済センサス　検索

【問合せ先】北九州市総務企画局企画課　TEL：093-582-2135　コールセンター：0120-44-1034

この紙は再生紙を使用しています。